

第4回 白河市自治基本条例を考える市民会議 会議録（要旨）

日 時 平成23年8月22日（月）午後7時～9時

場 所 市役所本庁舎地下第1・2会議室

参集者 学識経験者委員

清水座長

市民委員

角田委員、金内委員、鷹栖委員、田中委員、人見委員、石原委員、沼田委員、
萩川委員、穂積委員、矢内委員、和知委員

職員委員

我妻委員、遠藤委員、佐川委員、野崎委員、松島委員、渡邊委員

オブザーバー

梅田、佐藤（亮）、橋本、水間、山田、河合、鷄徳、佐藤（冴）、渡部

事務局

圓谷市長公室長

企画政策課 戸倉課長、邊見課長補佐、関課長補佐兼係長、藤田副主査、
石川主事

1 開会

2 全体会議

これまでの会議の活動について簡単に振り返った後、委員から個別に寄せられた意見や質問に対する市の考え方を説明した。

その後、検討項目①「自治基本条例に期待すること・こんな条例にしたい（したくない）こと・盛り込みたい内容」に関する各グループの検討結果を事務局が整理した「総まとめ」について、会議資料により事務局から説明を行い、質疑応答を行った。

委員から「総まとめ」に関する意見等は出なかったため、修正すべき点があれば、次回の会議までに、個別に事務局まで報告することとした。

【質疑応答】

○「皆さんからいただいたご意見等に関する市の考え方について」に記載されている意見や質問は、全てこの会議の委員から出た意見ということによいのか？

→全て、この会議の委員の皆さまからいただいたご意見・ご質問です。（事務局）

3 グループ別会議

今回から、検討項目②「市民参画と協働によるまちづくりに必要なこと～市民と行政のキャッチボールを実現するために～」の検討に入った。今回は、その導入として、

「市民と行政とのつながり（参画、連携・協力）の場面や現状」について、グループごとにワークショップ形式で意見交換を行った。

ワークショップの進め方について、会議資料により事務局から説明した後、グループごとに、宿題として事前に考えてきた内容を記入したカード（ふせん）を、説明を加えながら模造紙に貼っていき、グループ化してまとめる作業を行った（清水座長は、アドバイザーとして各グループのワークショップに参加した。）。

次回の会議では、「市民と行政とのつながりの場面や現状」における「課題・問題点及びその解決方法・仕組み」についてグループごとに意見交換を行う。

4 次回の会議等のお知らせ

次回の会議の日程及び次回の会議までに行う宿題について、会議資料により事務局から説明した。

5 閉会